

社協だより

令和6年12月1日 No.136

第4次
はんのうふくしの森プランは
社協のHPで発信中

飯能市社協

検索



記事に関する問合せ

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会

飯能市大字双柳371番地13

TEL 042-973-0022

FAX 042-973-8941

問合せフォーム

hannosyakyo.or.jp/contact/



株式会社クラウン・パッケージにご協力いただき、9月28日(土) 同社埼玉事業所で市内の保育所、幼稚園、子育てサロン、こども食堂等を対象に、こどもたちの工作や施設の装飾に活用できる「カラー段ボール」の譲渡会を開催しました。当日はご提供いただいた約4,000枚のカラー段ボールを16施設・団体の皆さんにお渡しさせていただきました。ご参加された方からは「こどもたちの工作に使いやすくてうれしい」、「こどもたちがすごく喜ぶ」と喜びの声があがっていました。



当日の様子



こどもたちに
カラフルな
段ボールを！



今回の譲渡会は、同社の「製造したカラー段ボールをこどもたちのために使ってほしい」という、地域貢献の想いで実現することができました。

素敵なカラー段ボールを沢山お譲りいただき、本当にありがとうございました。

株式会社クラウン・パッケージ！

超極薄段ボールを活用して、食品や通販など皆さまが一度は見たこと触れたことがあるパッケージを企画・製造しております。詳しくは二次元コードをご覧ください。



地域貢献活動を支援いたします！

社協では「地域のために何かしたい！」とお考えの企業・事業所の皆さんをご支援いたします。ぜひ、本会までお気軽にご連絡ください。

担当：地域福祉推進係



の配分を受けて発行しています

「社協だより」は赤い羽根共同募金

歳末たすけあい募金 が始まります！

歳末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として実施している募金です。明治39年に大阪毎日新聞が募金を集め始めたことが始まりとされており、その後、方面委員（民生委員の前身）が中心となって、全国的に募るようになりました。

お寄せいただいた募金は、支援を必要としている人々が、安心して新たな年を迎えることができるよう、「歳末たすけあい義援金」として活用させていただきます。

募金実施期間：令和6年12月1日～12月31日

受付

総合福祉センター

※窓口受付は12月27日（金）まで

誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、
募金活動を実施してまいります。

ご協力をお願いいたします



新たな買い物支援と居場所づくりを開始します

12月から市内各地でウエルシア薬局株式会社（実施：飯能柳町店）による移動販売を開始します。この事業は本年7月に飯能市・社協・ウエルシア薬局の三者で締結した「飯能市地域共生社会の実現に関する連携協定」の一環として、市内にお住まいの誰もが人や社会とつながりをもって暮らすことできる地域共生社会の実現を目指して実施します。買い物の場だけではなく、新たな地域の居場所のひとつとしても、ぜひ、ご利用ください。詳細は「広報はんのう12月号」と同時配布されるチラシ（※実施地区のみ）をご覧ください。また、本会HPでも立寄り先情報を発信していきます。



実施地区

飯能中央・第二区・東吾野・加治
加治東・美杉台・南高麗

お問い合わせ

地域福祉推進係

飯能市社会福祉協議会 特別会員・団体会員のご紹介

(令和6年10月31日現在) 敬称略・順不同

✿本年度もたくさんのご協力をいただきありがとうございました。皆さまからお寄せいただいた会費は地域福祉推進のための貴重な財源として大切に活用させていただきます。特別会員は随時募集しております。多くの皆さまのご理解・ご支援をよろしくお願ひ致します。

★個人会員

合計 390,000円
(一口1,000円から)

姫野千鶴子
小川早代子、北畠 克美
栗原 正明、清水 光雄
永山 時男、野口富美江
細田 司郎、平沼 ツル
マツウラ、村上 安男
故・森田 君江、吉岡かある
飯能市民生委員・児童委員
飯能市長、飯能市副市長
飯能市教育長
飯能市教育委員
飯能市選挙管理委員
飯能市農業委員
飯能市役所部課長会
飯能市社会福祉協議会職員

★団体会員 2団体

合計 45,000円
(一口15,000円以上)

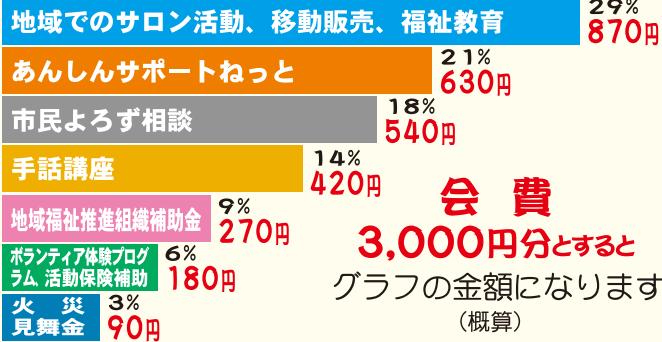
飯能ロータリークラブ
飯能地区歯科医師会

会費とは?

個人・法人の有志の団体からそれぞれ希望の金額で会費をいただく上記「特別会員」と団体を対象とした「団体会員」のほか、自治会の皆さまのご協力のもと納入いただく「一般会員」の3種類があります。

お預かりした会費は、市内の地域福祉活動のための貴重な財源として活用されています。活動の詳細については、社協ホームページをご覧ください。

皆さまからお預かりした会費の主な使いみち



社協の会費
についての
二次元コード
です

移動販売の実現!

セブン-イレブン日高下川崎店のご協力で実施している移動販売も、皆さまからの会費により実現するものです。

移動販売は、
買い物が困難
な方への支援
だけでなく、
地域の交流の
場にもなって
います。



移動販売の様子



社会福祉法人

飯能市社会福祉協議会

〒357-0021 飯能市大字双柳371番地13 電話 04

第30回飯能市福祉スポーツ大会を開催しました!

10月19日(土)市民体育館にて、「第30回飯能市福祉スポーツ大会」を飯能市と共に開催しました。

当日は町田副市長によるあいさつと「おどる太鼓クラブ」の皆さまによる迫力ある和太鼓演奏を皮切りに、市内障がい者施設・事業所・団体等の利用者の方たちや市民の方たちに、ボッチャ・カーレット・フライングディスクの3つの種目をそれぞれのボランティアの皆さまの指導により体験を楽しんでいただきました。

どの種目も障がいの有無にかかわらず楽しめるものであることから、今年は昨年と比較して約70人も増えた総勢180人を超える方たちにご参加いただきました。

10月下旬にもかかわらず暑い日でしたが、好プレーが出れば周りから大きな拍手や歓声が上がり、笑顔あふれた大会となりました。



おどる太鼓クラブによる和太鼓演奏



フライングディスク体験



ボッチャ体験



カーレット体験

輪島市災害たすけあいセンター派遣報告

9月23日(月)～29日(日)

本年1月の大地震、そして9月の豪雨により石川県能登地方に大きな被害があったことは、皆さまの記憶にも新しいことと思います。

大きな災害が発生したとき、被害を受けた地域で「支援が必要な人」と、「ボランティア活動を行いたい人」を繋ぐため、被害を受けた市町村社協が災害ボランティアセンターを設置します。今回は「輪島市災害たすけあいセンター」運営支援のために派遣した職員からの報告をお届けします。



いまだに残る地震の爪痕

派遣当初は豪雨災害の発災から間もない時期であり、ボランティアを安全に送り出せる状況にないため、「災害たすけあいセンター」としてはニーズ収集と新たに水害ニーズに対応する準備を整え、9月27日から再び、ボランティア派遣を再開しました。



地震に耐えた家屋も豪雨によって浸水するなどの被害が



派遣職員もボランティアへ依頼内容の説明と送り出し等に従事



ボランティア等の支援者、地元の住民が一丸となって活動

現地では重機を扱う技術ボランティア、資材を貸与してくれるNPO法人など多様な方々が協力し合い、着実に復興に向けた歩みを進めていました。

本会としても、発災時に災害ボランティアセンターを運営できるようにボランティア団体・企業等とのつながりづくりを進めています。

飯能市社協の
QRコード



ホームページ



フェイスブック



LINE



YouTube

社協だより配布にあたり、自治会の皆さまにご協力いただきました。ありがとうございました。